

■アンケート調査結果（座談会后）

Q. 中学校のあり方について検討することは、「必要がある」または「どちらかといえば必要」と思う理由を記入ください

【学校運営委員】

◎城中が和中に統合されることは、校区、生徒、保護者にとってマイナスであり、特に生徒にとって学力や学校、地域に対する誇りの面で大きく影響する。そのため、しっかり検討し、残す議論を進めるために必要がある。

【城ヶ丘中学校保護者】

◎児童生徒数の問題、十分な教職員数の確保、中学校の部活動

◎どこかの段階では合併は、しないといけない。

◎城ヶ丘中学校よりも、大城・内城小学校の方が、再編の効果が大きいように思う。城ヶ丘校区という特性をよく考えて、大城小学校、内城小学校、城ヶ丘中学校をひとつにして、独自のカリキュラムや受入体制を含めて検討したい。

◎令和6年度出生数が町内で約20名程度、そうなるといずれは小中学校を統合せざるおえないと思う。今すぐの統合ではなく、その間に色々と議論する時間として、今から検討していくことは必要だと思う。

◎単に城中を和中へ統合する案は、人数の足し算と町の財政負担のマイナスをただけで、前向きな効果が得られない。子どもに関することだからこそ大人が知恵をしぼり、和泊町らしい頭を使ったカッコいい選択をしたい。そういった行動を子ども達は見ていると思う。

【大城小学校保護者・教員】

◎今のままだでも良いが、もう少し生徒がいたらいいのになとも思うから。「和中と城中の統合」以外の統合の可能性もあるから。

◎沢山人と関わりいろいろな考え方や能力を持った人がいることを経験できるような人数ではない。

【和泊小学校区住民】

◎教育環境が悪く自分に子どもがいたらここでは子育てしたくないです。考え方は旧態依然としていて、男尊女卑が酷いのでこの島で嫁に行きたいと思いません。もっと未来を見た大人が子どもと関わっていける学校を作って欲しいです。今この島で子育てしたいと思わせる学校を作って欲しい。そうしたら私の友達も帰って来てくれると思います。

◎活動するのに人数が少ないと出来ないことが増える 経験不足になりがち

◎子どもが減っていること、どんな環境で育てることが望まれているのか。財源が厳しいことから、改修などが無駄にならないように早めに決めるべき、そのために検討する必要があると思う。

【内城小学校保護者】

◎子どもは減少しているのに今までと同じようにはいかないと思う。人数の少ない城中校区だけの意見じゃなく、和中学校区の意見も聞いて、和泊町としての中学校の在り方についてみんなで検討した方が良いと感じます。

◎子どもの減少は続くのが分かり、このままではいけないと思ってはいたが、数字をみて実

感じた。

【内城小学校区住民】

◎生徒数が減少している中で地域のシンボルとして残すのか、生徒・保護者の事を考えた中学校のあり方にするのか考えていきたい。

◎人数が少ない

◎人数の減少を見ながら検討

◎現状では、意見が割れて当然だと思いますが、この資料の通り置かれている現状をより多くの人を知るべきです。独身の若い男女、これから子どもを通わせる家族、現在通わせてる家族、子どもたちは卒業して終わった家族、学校がなくなると地域が廃れると言っているOB. OGの方々！考え直す良き機会として捉え、そして意見交換する必要があると思っています。

【大城小学校区住民】

◎中学校の在り方についての検討する事だけではなく町もしくは島全体の事として考える必要性を感じた。毎年児童、こどもの数が減少していくのは島民全体の減少がもたらす結果だと思います。

◎児童生徒の減少に伴う課題は何年も前から教育関係者や保護者、議会などでも問題提起や指摘されています。課題は改善するどころか年々大きくなり、生徒児童や保護者、学校の負担が増えている現状、さらに今後児童生徒数の急激な減少が予測されており、もう検討ではなく、行政としても具体的な行動を起こす時期だと思います。

【国頭小学校区住民】

◎私の子どもはすでに沖高を卒業して、今は都会で暮らしています。なので、正直ここまで子どもが減っているとは知りませんでした。子どもが家を出てからは、地域の子もたちと接する機会もほとんどなくて今回この資料を見て、本当に驚きました。特に7年後には国頭小学校の児童が今より6割も減ると知って驚きました。こんなに減ってしまうなんて、何とかしなければと思います。私はたまたま知人からこの資料を見せてもらったのですが、きっと多くの方はこうした現状を知らないままだと思います。なので、和中校区でも座談会のような場を設けて、地域の人たちが直接話せる機会をつくってほしいです。どうぞよろしくお願いいたします。

【和泊中学校保護者】

◎国頭小の卒業生として、今後の児童数減少をなんとかしないといけない。

Q. 「子ども達にとって最善の学びの場」とはどのような環境だと思いますか？

【学校運営委員】

◎何を学ぶのかにもよると思う。社会性を学ぶのなら、いわゆる多様な人たちと仲良く触れ合う必要があるし、学力を上げるのであれば、レベルや段階に応じてクラス分けや、しっかりと順位等をつけて競い合う必要があると思う。他と比べれば上には上がある。

◎子ども達が笑顔で楽しく過ごし、この学校で良かったと思えることが大事。

【城ヶ丘中学校保護者】

- ◎学びも部活動も幅広い選択肢がある環境
- ◎決め細やかな指導
- ◎城中校区の日常の教育は、最善だと思います。(転勤の関係や全国を旅行する中で、個々の学びの場は良いと思います。)
- ◎IT化が進んでいるため勉強や学力も大事だと思うが、ネット環境の充実でスマホ・タブレット・PCが欠かせない時代だからこそ、自然の学びや昔ながらの伝統行事を続けて、みんなが苦勞を味わい、協力する事の大切さを学べる環境

【大城小学校保護者・教員】

- ◎学ぶ楽しさを得られる学校
- ◎何を学ぶのかによる。学業だけだったら絶対小規模校。多様な人との関わりだったら大規模校。
- ◎いろいろな知識や技能を持った人が、講師として授業ができる学校があったらいいと思います。例えば素潜りとか楽器演奏など

【和泊小学校区住民】

- ◎こども一人一人が楽しい事や興味がある事を深掘りして勉強出来る場所。
- ◎みんな同じ事をしましょうではなく、能力を伸ばせる様に先生も揃えてもらいたいです。その中で島の良い伝統を遺せる教育をして行くのが良いと思います。
- ◎生徒の人数もある程度ないとグループ活動や立場の違う体験も出来ないと思います
- ◎最善の学び場は、刺激があり、新しいことを知り視野が広がる出会いがあるところ。そんな環境。決して人数ではない！学校でなく家族や地域がきっかけをつくることもできる。

【内城小学校保護者】

- ◎小さいからとか大きいからとか関係なく、都会と遜色のないような、こども達がやりたいと思うこと(色々な部活)を和泊町、知名町と垣根を越えて協力しあって実現させてあげてほしいです。
- ◎1人1人の個性も伸ばしつつ、周り勉強面スポーツ面、切磋琢磨できる環境。

【内城小学校区住民】

- ◎充実した教育と、多くの交流がある環境
- ◎学力、人間関係、全てを教育するスタートの場所
- ◎子どもによって様々だと思いますが、やりたい事に諦める事なくチャレンジできる環境があることだと思います。
- ◎生徒数が、多かろうが少なかろうが楽しく過ごせたかということが、大切なのではないかと思います。その為に町がする努力、学校がする努力、地域の方々がする努力が重要となってくると思います！その関わりが子どもたちに見て感じてもらえると、島の学校でよかったなと思ってもらえるのかなと思います。

【大城小学校区住民】

- ◎のびのびとした環境のもと有る一定の人数の同級生と競争心を持って勉強、運動が出来る事が必要だと思います。

◎限られた人材，限られた予算の中で，という前提で。社会にでるための基礎的な知識と経験を，家庭や学校だけでなく，実際に地域という社会に少しずつ出て，多くの人と関わりスモールステップをそこで踏みながら，学んでいける環境。

【国頭小学校区住民】

◎地域が連携して子ども達を応援できる環境だと思います。

【和泊中学校保護者】

Q. 和泊町の子ども達に，将来どんな大人になってほしいと思いますか？

【学校運営委員】

- ◎和泊町出身だというアイデンティティをしっかりと確立している
- ◎島外に比べると島はやはり，働く姿勢や仕事への熱意，レベルが低い。島外者と働く事で得ることがとても多く，どんな職業においても，学校卒業後すぐに帰島するのではなく，島外での就労経験はその人にとっても，それを見ている子ども達にも良い経験になる

【城ヶ丘中学校保護者】

- ◎将来も和泊町に住んで子どもを育てたいという気持ちを持つ
- ◎郷土に誇りを持って欲しい
- ◎島に愛着を持った，全世界どこにいても活躍できる生きがいを持った大人。
- ◎敬天愛人 思いやりの心を忘れない

【大城小学校保護者・教員】

- ◎希望を持って前進できる大人
- ◎島に絶対帰ってきてほしいとは思わないが，ここで育ったならではのこを時々思い出してほしい。それを人前で堂々と話せる人になってほしい。
- ◎この時代まで，島を繋いできてくれた親や，先祖に感謝する子
- ◎島から出て，世界中で活躍してほしい。
- ◎将来島に帰ってきてほしいと思うが，帰ってきたいと思える島にできるかは今の大人にかかっている。
- ◎希望を持って前進できる大人

【和泊小学校区住民】

- ◎良い悪いがきちんと判断できる大人になって欲しい。島から出て色々経験を積んで，大きな視野を持った大人になって欲しい。人を見た目や出自で判断しない子に育てたい。
- ◎思いやりのある 相手の立場になって考えられる事や地域の活動に協力的な人
- ◎広い視野を持ち，自分のこと，親のこと，島のことを，客観的に考えることのできる大人になってほしい。

【内城小学校保護者】

◎田舎だから，人数が少なくて好きな事ができなかったなど思わせないように，今の大人が必死により良い方向を示して，自分達にもやれないことはないと思えるような大人になって

ほしい。

◎島だから、島出身だからと学力が低いとか、良くないイメージがつかないような大人になって欲しい。

【内城小学校区住民】

◎のびのび、自由に仕事を選択できるような知識を得た大人

◎周りの人に優しくできて、思いやりがある人になってほしい。

◎世界を目指せる子どもを育ててほしい

◎困難なことがあっても立ち上がれる強い心を持った大人に育ててほしいです。

◎島だけに限らず世界に、宇宙に、全てに興味を抱く好奇心を持った人間になってほしいと思っています。この世の中で起きる事を、自分ごとと捉えて考えることができる大人に！そんな大人に、今様の大人が背中を見せてあげるべきだと感じています。

【大城小学校区住民】

◎島内のみならず島外から来た人や観光に来てくれた人達に優しくて親切な人間に育てて欲しいです。

◎共同体の中で、自分の役割を見つけ、人の役に立つ喜びを感じられる人になって欲しい。

【国頭小学校区住民】

◎自肯定感が高い大人。

【和泊中学校保護者】

◎島に誇りを持ち、いずれ島に戻って来て欲しい。

Q. 小規模校のメリット（長所）について

【大城小学校保護者・教員】

◎資料にもあった「かつての一律的な教育から個々の能力や～」は小規模校だからこそ取り組める。

◎意見の取りまとめが早い。

【和泊小学校区住民】

◎親の顔がわかる。

◎こどもの名前と顔が一致する。

◎行事など地域の皆の協力がある

◎学校で兄弟の様な活動が出来る

◎努力では培うことのできない心情を持つことができる。

◎苦手な人から逃げようのない苦しい中で、それでも過ごしていかなければならない強さを持つことができる。

【内城小学校保護者】

◎学校と子ども達と保護者の距離がとても近くて、相談など気軽に学校と関われる気がします。

- ◎1人1人を見てもらえる。保護者間や、先生との関わりがあるので、相談しやすい。

【内城小学校区住民】

- ◎先生が生徒1人1人と向き合える
- ◎子ども達に目がとどく
- ◎1人ひとりの個性を活かせる
- ◎地域の方との距離が近く、何かあれば協力し合える関係性があること。
- ◎常日頃から多年代との交流スキルを培える場にいること。良いことも悪いことも解決しなければならぬことに対して向かっていける気持ちを持てること。選択肢が少ない中でも工夫して楽しく過ごすことができること。(重要)

【大城小学校区住民】

- ◎家庭教師みたいに手取り足取りしてきめ細やかな教育を受けることができる。
- ◎その他大勢になることなく、役割を担い、家族だけでなく先生や地域の方にいつも伴走され励まされ、成長していけるところ。

【国頭小学校区住民】

Q. 小規模校のデメリット(短所)について

【大城小学校保護者・教員】

- ◎役員や行事等、親の仕事は増える。逆に考えると学校とたくさん関わって、こどものことや、こどもの周りのことをよく知れる。そんなのこどもが小さいうちだけだと思う。
- ◎変化が乏しい。
- ◎PTAなどの活動がずっと続く。

【和泊小学校区住民】

- ◎何をするにもいつも同じメンバーで変わり映えしない。
- ◎他の意見が届かない。
- ◎スポーツなど人数が足りず出来ない事や競争心不足が心配
- ◎部活が少ない。
- ◎劇、合唱、合奏などが限られる。
- ◎人と比べることがないので、恥ずかしい思いをあまりしない。

【内城小学校保護者】

- ◎複式学級では、先生が違う学年を教えている間に問題やドリルを1人でできる子は良いけど、つまずいている子には難しい。
- ◎部活は、やはり人数がいる。団体競技は2校合同になったりするので送り迎えが大変。
- ◎学力の低下(井の中の蛙状態)になってないか。
- ◎部活の人数が少ないから、試合がなかなかできない。

【内城小学校区住民】

- ◎大人数に圧倒される。
- ◎競争力が下がる。
- ◎ケンカをして気まずくなるのを恐れて自分の意見を出しにくいところ。
- ◎大規模校の子より消極的な子が比較的多いように思います。
- ◎選択肢が少なくやりたいことができない。
- ◎児童生徒数が多い学校を見て羨ましいと思ってしまうこと（隣の芝生は青い！）

【大城小学校校区住民】

- ◎勉強、運動等で競争心、闘争心が薄れて少しでも上を目指そうとする意欲が薄れて行くんじゃないかと思われる。又クラブ活動に於いては協調性が育たないと思う。
- ◎中学校の場合、専門の教科担任が揃えられない。
- ◎勉強やスポーツでクラスメートと本気で競いあうことが少ない（結果がわかっているの）で、目標設定が低くなりがち。
- ◎友達関係で逃げ場がない。
- ◎保護者はPTA や部活運営など学校関係の負担が大きいだけでなく、地域で若い世帯が少ないため、地域の役割もいくつも担わされ、生活全体での負担が大きい。
- ◎今後部活は受益者負担ということで、個々保護者が送迎を行い、運営にも関わっていかねばならないとなると、本当に時間がない。

Q. その他、質問や意見について

【学校運営委員】なし

【城ヶ丘中学校保護者】

- ◎18, 19 ページに町立学校の情報がありますが、そこに「海拔」、「敷地面積」を加えるとより検討が深まるのかな。さらに、色んな統合パターンを考えた際の改修費用のシミュレーションもあるとなお良かったと思いました。今後のスケジュールが示された事で着実に進み、今年度のあり方座談会、今後の検討会が意味のあるものになると思いました。様々な情報収集と資料の提供、ありがとうございます！
- ◎今回は城中校区のみ対象としているが、町全体で小学校も含めて検討していく方が良いのではないかと。
- ◎和泊町の現状を知り、他人事にはせず今後も小中学校のあり方を考えていこうと思います。
- ◎資料で、各学校の児童生徒数推移の表はありました。各学校の各学年・学級の人数の表もあると学年別に人数把握しやすいかなと思いました。
- ◎小規模校のメリット・デメリットの他にも、統廃合した学校のメリット・デメリットも知りたいです。

【大城小学校保護者・教員・その他】

- ◎前回の学校運営協議会の方を対象にした座談会の方が丁寧で分かりやすかったと感じました。会の進め方として、進行、説明、質問への回答者を分担してはどうでしょうか？お一人への負担を軽減するため。
- ◎私の認識不足だと思いますが、城中校区のみで座談会を開催しているのは、資料 P. 33, 34 の城中保護者アンケート結果があるからだと思っていました。今回の質問等を踏まえて、な

ぜ城中校区だけで座談会を開催しているかについて、P.4の現状と課題の説明の際に、丁寧に説明した方がいいと感じました。

◎「〇〇部がないと練習は合同でも大会に出場できない」、「専門の先生がいないから他の教科の先生が担当する」は教育委員会の働きかけで改善できそうだった。

◎来年度、もし、あり方検討委員会が設立したら、委員を広く募集してほしい。

◎大城小、内城小、城中での義務教育学校の設立を希望。

◎数字だけを見ると統合しかないと思うが、それができないのは人の思いがあるからだと思います。卒業生や、地域の人々の熱い思いをうす笑ったり、回答をAIに任せてコピペしたり、自分の子どもが卒業した後になるからどっちでも良いなどという方の意見は置いて良いのではないのでしょうか（冷静さを失うことはよくないが、私も絶対に和泊中の校歌をそのまま歌わせてほしくないです）

◎会の最後に、議員から統廃合を進めましょうととれる意見があった。統廃合へ誘導したいのでしょうか。また、担当者にも至らないところもあったと思うが、議員があつた場で職員を叱責するような強い物言いは必要ない。最近の和泊町の方向性は、終活をしているかのように感じる。現状を悲観するばかりで、将来や未来を感じる事ができないところに、子どもたちは帰って来たいと思えるのか… 小規模校の統廃合を検討していないところの考え方、また、取り組みを教えてください。

◎知名町や鹿児島県と協力し、子ども園から高校までの沖永良部学園を作ってください。（自治体を超えた公立校として特区申請）自治体を超えた学校を作ることで、国からも予算を獲得し体育館や温水プールなどの設備を建設してほしい。自治体を超え9小学校4中学校1高校が一か所になることで、全国からも注目され専門教科の教員もそろえてもらえる。校長教頭が26人削減できる。小学生は1クラス15人程度の規模で、教員の目が行き届くようにする。（学習指導要領や学校教育法施行則などから除外してもらおう特区申請）体育館や温水プールは民間利用も可能にする。修繕費にお金がかかるとかではなく、『子ども達にとって何が一番いい』のかを進めて下さい。

◎とても分かりやすい座談会でした。参加された方の質問等を伺いながら、いろいろと勉強になりました。これから小中学校へ進学するお子さんがいらっしゃる子ども園の保護者を対象に座談会を開催してもいいのではないかと思います。

【和泊小学校区住民】

◎和泊中も無くなるのでしょうか？それなら和泊地区にも早く説明してください。

◎今回参加して勉強不足と他人事の様子に思っていた事に気付かされました。私の住んでいる環境が余りにも良すぎたのもっと視野を広げて少しずつですが考えたいと思います。

◎学校がなくなると地域が衰退するイメージがあつたが、座談会に参加したことで、人が島にいてくれれば良いという思いが変わった。親（高齢者）世代の頃は、二中、三中だったらいい。ただ、小さな学校だから救われた人がいることを、みんなが知っておくべきだとは思ふ。大きさや規模で、社会人になってどうなるか決まるのでなく本人次第。どんな環境でも育てられる強さを地域がつくってあげるべきだと感じた。大人として子ども達の前でどうあるべきか考えるきっかけになった。

【内城小学校保護者】

◎町は統合など何も決まってないと言っていたが、話を聞いていくうちに城中は統合される側って感じが伝わりました。そうなら、ある程度、町としてはこういう方針で統合を進めて

行きたいと言ってもらえると、それについて意見が言いやすい気がします。統合に関する予算や、統合しないで改修工事の予算などはどちらの方が予算削減できるかわからないので、まずは町がどうしたいのかを決めてもらってから、それについてどうなのかを話し合いたい。意見が言えない人なども町の方針が決まっていたら、それに対して賛成なのか反対なのかで、反対なら話し合いに参加するなど。

◎今通っている子ども達の意見も聞いて考えてみては…今中学生は、部活を人数で諦めたり、やりたい部活がなかったり、大人数に向かないので城中に行きたいけど、大した理由じゃないから行けなかったとか…。今小学生なら城中か和中どっちに行きたいとか…。やはり和泊町の話なので城中校区だけに聞いて動き出すんじゃなく、平等に和泊校区にも聞いてほしいです。

◎先生の数が足りないとか、他の教科を担当しなければならないなど…学校統合とかで解決する問題ではなく、大きく言うと、関係ないと思う。国や県が先生確保や保持をするべきである。

◎アンケートの中にあっただよように、沖永良部全体で考えてもいいと思う。ほとんど人が乗っていないバスを利用してスクールバスにするなど、両町で考えて欲しい。

【内城小学校区住民】

◎今と今後の生徒や保護者を一番に考えて欲しい。

◎費用などの面からも、今は大きな行事を内城小、大城小、城中合同でやれば良いと思う。
(例：運動会・音楽発表会など)

◎学校は今のままで、先が見えてきてからやるべき。

◎統合後の施設の活用を計画的に進めること。

◎過去の実績を問い詰めたり、誰かの責任を問うたりすることは必要なく、1番に誰のための統廃合であるか、優先順位をつけて考えるべきかと思います。子どもたちのことを1番に考え様々な可能性を検討する。城ヶ丘中学校の過去の検討会の時に出た意見やら当事者の方々からの聞き取り、その情報の共有を行う。自分ごととして捉える若者が増え、座談会への参加者がもっと増えるようになればなと感じました。

【大城小学校区住民】

◎人口減少により、各字、学校、町などのイベントやコミュニティが希薄に成り年寄りばかりで殺伐とした状況下にあると思います。小学校の運動会なども校区の人達の協力が無ければ成り立たない状況ですので何とか若い人達を呼び込める様な対策を考えて行きたいと思っています。

◎少子高齢化という課題を行政としてどう対応していくのか。教育だけでなく、経済、福祉、地域などをどう持続的に維持していくか、全体で捉えれば、また別な課題や解決案が見えてくると思う。国はそれらを解決するための指針をいくつも出している。ぜひ和泊町も参考に取組んでもらいたい。

◎地域の意見も大事だが、乳幼児の若い保護者の意見をたくさん聞いてあげて欲しい。彼らに負担ばかりを背負わせるのではなく、若い世帯が自分の子どもを通わせたくなる学校を受け渡せるようにしたい。応援しています。

【国頭小学校区住民】

◎どうして和中校区での座談会は開かないのですか？開いて下さい。

【和泊中学校保護者】

◎私はサトウキビ農家です。この資料を見て、子どもの数がここまで減っているとは思っていませんでした。畑に出ると、どこも同じ顔ぶれです。若い人の姿は本当に少なくなりました。機械は年々進化していますが、それを動かす人がいなくなれば意味がありません。児童数の減少は、地域全体の活力が落ち、店や行事、文化まで影響していくと思います。今のうちに、何かできることを考えないといけません。だから和中校区でも説明会を開いてほしいです。数字だけでなく現場の声を交えながら、地域がどんな課題を抱えているのかを共有してほしい。形だけの説明会は必要ないです。意義のある会を開いて下さい。